

特別コンサート

大正から昭和時代に 遺されたピース譜から

プログラム(予定)

- ◆滝廉太郎 『荒城の月』
- ◆C.グノー 『夜の志らべ』
- ◆T.ムーア 『庭の千草』
- ◆山田耕筰 『涙』『城ヶ島の雨』『怒路高島』
『野薔薇』『秋の夜』『からたちの花』
『ゆく春』『木の芽ころ』
- ◆F.ショパン/F.クライスター 『イ短調のマヅルカ』
- ◆E.ジーンバリスト 『スラブ舞曲』
- ◆関屋敏子 『薔薇の花』
- ◆P.サラサーテ 『西班牙(スペイン)舞曲』
- ◆J.マスネ 『悲歌(エレジイ)』、他



令和元年 **10/20** (日)
18:00開場・**18:30**開演
台東区立旧東京音楽学校奏楽堂
自由席 **4,000**円(学生 **2,000**円)

お問合せ 【内容について】国立音楽大学附属図書館 ☎042(536)0799
【会場について】台東区立旧東京音楽学校奏楽堂 ☎03(3824)1988

チケット
取扱いは

- ◆富地楽器 国立音楽大学店 ☎042(537)8200
- ◆台東区立旧東京音楽学校奏楽堂 (窓口販売のみ)
※月曜休館、祝日に当たる場合は翌平日休館。
- ◆チケットぴあ ☎0570(02)9999・Pコード 163-151

出演者

- ◆青木 高志 (ヴァイオリン) 国立音楽大学 准教授
- ◆江澤 聖子 (ピアノ) 国立音楽大学 准教授
- ◆小泉 恵子 (ソプラノ) 国立音楽大学 教授
- ◆品田 昭子 (ソプラノ) 国立音楽大学 非常勤講師
- ◆宮西 一弘 (テノール) 国立音楽大学卒業 同大学院修了

国立音楽大学図書館に
所蔵された
セノオ楽譜を音にする



主催

- ◆国立音楽大学附属図書館
- ◆公益財団法人 台東区芸術文化財団



セノオ楽譜 について

セノオ楽譜は、1915(大正4)年設立のセノオ音楽出版社から出版された楽譜。竹久夢二の表紙絵でも有名です。わが国でも西洋音楽を楽しむ人が増えてきた大正時代、セノオ音楽出版社は、西洋オペラのアリアやヴァイオリンの独奏曲、日本人作曲家の歌曲などを、美しい表紙のピース譜として売り出し、大人気となりました。今回は、国立音楽大学が所蔵しているセノオ楽譜を、セノオの時代に所蔵の深い旧東京音楽学校奏楽堂で、「音」としてお届けいたします！



企画展 セノオ楽譜とその時代～大正から昭和時代に遺されたピース譜から～

国立音楽大学の図書館では、セノオ楽譜約280点を所蔵しています。今回は、演奏会に併せて、セノオ楽譜の企画展を開催いたします。演奏会当日に演奏する曲をはじめとする美しいセノオ楽譜をぜひご覧ください！

- ◆ 会期: 2019年10月6日(日)～10月30日(水) ◆ 会場: 台東区立旧東京音楽学校奏楽堂
- ◆ 開館時間: 9:30～16:30(最終入館16時) ◆ 公開日: 日、火、水曜日(木、金、土曜日はホール使用のない場合公開)
- ◆ 入館料: 一般 300円 / 小・中学生・高校生 100円 ◆ 10月20日(日)のコンサートでも展示をご覧いただけます。

- 国立音楽大学附属図書館 <https://www.lib.kunitachi.ac.jp/>
- ◆ お問合せ: 台東区立旧東京音楽学校奏楽堂 <http://www.taitocity.net/zaidan/sougakudou/>



青木 高志 (ヴァイオリン)
Takashi AOKI

桐朋学園大学卒業。ヴァイオリンを江藤俊哉氏に師事。第57回日本音楽コンクール入選。第60回読売新人演奏会に出演。1990年より東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスターとして、1992年から2001年まで「モルゴアケルテット」のメンバーとしても活躍。1998年より1年間、アフィニス文化財団海外研修員としてウィーンに留学。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター、Rホーネック氏に師事。1998年、第10回村松賞受賞。2015年、25年間在籍した東京フィルを退団し、国立音楽大学准教授として後進の指導に力を注ぐと共に、The Orchestra Japan コンサートマスターとして「デズニー・オン・クラシック」を中心とした活動を行っている。



江澤 聖子 (ピアノ)
Seiko EZAWA

桐朋学園大学を首席で卒業。第59回日本音楽コンクール第1位、及び増澤賞、井口賞、野村賞、海外派遣の為の特別賞を受賞。NHK「若い芽のコンサート」にて外山雄三氏指揮、N響との共演でデビュー。ベルリン国立芸術大学、同大学院を首席で卒業。ドイツ・ソリスト芸術家国家試験に最優秀で合格。イタリア・カントゥ国際ピアノコンクール第1位。活発な演奏活動の傍ら、日本音楽コンクール、全日本学生音楽コンクール他の審査員も多く務める。現在、国立音楽大学准教授、桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学、同大学院、及び桐朋学園大学院大学(富山)講師。



小泉 恵子 (ソプラノ)
Keiko KOIZUMI

東京藝術大学、同大学院修了。在学中、藝大メソシア、ソプラノソロ。その後、米国サンフランシスコ音楽院留学。帰国後、第1回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位。山田耕筰賞、木下記念金メダル受賞。サクトパテルブルク、マリンスキー劇場で行われた第1回「エレナー・オブラストワフ国際声楽コンクール(総裁ゲルギエフ)の公式特別審査員。開会記念コンサートでは、ゴルチャコワらと共演。その後、第4回同コンクールや、奏楽堂日本歌曲コンクールの審査員も務めている。聖徳大学助教授を経て、現在、国立音楽大学、同大学院教授、演奏・創作学部長。



品田 昭子 (ソプラノ)
Akiko SHINADA

国立音楽大学声楽科卒業、同大学院オペラ科修了。第10回奏楽堂日本歌曲コンクール第3位入賞。第9回日本モーツァルト音楽コンクール第3位入賞。二期会公演「フィガロの結婚」「魔笛」、「ジャンヌ・スキッキ」等に出演。二期会会員。日本演奏連盟会員。国立音楽大学非常勤講師。



宮西 一弘 (テノール)
Kazuhiro MIYANISHI

国立音楽大学音楽学部演奏学科声楽専修卒業、同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻ドイツ歌曲コース修了。第25回、第26回奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門入選、第20回友愛ドイツ歌曲(リート)コンクールにおいて奨励賞を受賞。これまでに様々なオペラや宗教曲でのソリスト、また合唱団でボイトレーナーを務める。

